

腰に優しい移動・移乗介助

その6 やってみよう座位移乗（4）

～トランスファーボードを使った移乗介助 1～

千葉県リハビリテーション支援センター
(千葉県千葉リハビリテーションセンター)

はじめに

これまでは、介助者が自分で座位移乗を試してみましたが、ここからは実際に移乗介助をやってみます。

トランスファーボードを利用した移乗介助にはいろいろな方法があります。ここでは介助者が立って前方から行なう介助を中心に紹介します。

(1) どのような人に利用可能？

トランスファーボードを利用した移乗介助は、原則的にはベッドの端などで、背もたれが無くても座っていられる（端座位）けれども、立って移乗することは難しいという方が対象になります。

座位保持が全く出来ないというのであれば、移乗用リフトの利用が望めます。

(2) やってみましょう！ ～介助者が立って前方から行なう介助～

「その4」と「その5」で介助者自身が行なった身体の動きを思い出して、対象者をその方向へ誘導するように行ないます。

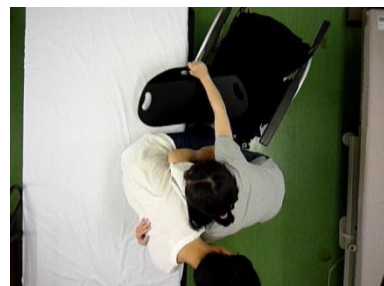
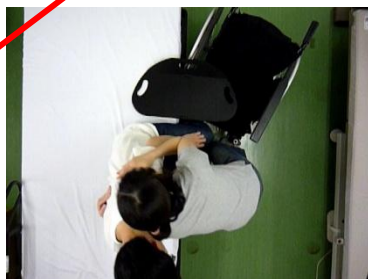
介助するのが難しいと思ったら、まずは介助者自身が自分でトランスファーボードでの移乗を何回か行い、身体がどのように動いたら移乗しやすいのかを試して下さい。

i. トランスファーボードを差し込みます

ア. ボードを横に置いて、対象者の斜め前に立ちます。



イ. 深く手を入れ肩甲骨の下を掌全体で覆い、かつ前腕で対象者を支え、対象者の身体を側方に傾け、さらに前方に傾けます。



身体を側方に傾けます

身体を前方に傾けます

ウ. ボードを差し込み、完成！



差し込み完成！

ii. 実際に移乗します ベッドから車椅子へ

ア. 車椅子のアームレストを握ります。すると自然に身体が車椅子側に傾きます。併せて、足が絡まることを予防するために車椅子側の足を少し前に出します



後ろから見た図

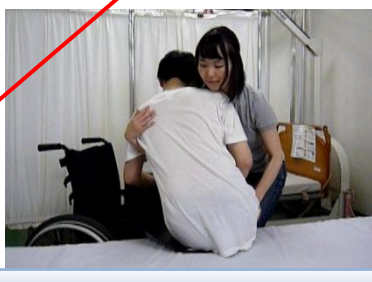


上から見た図

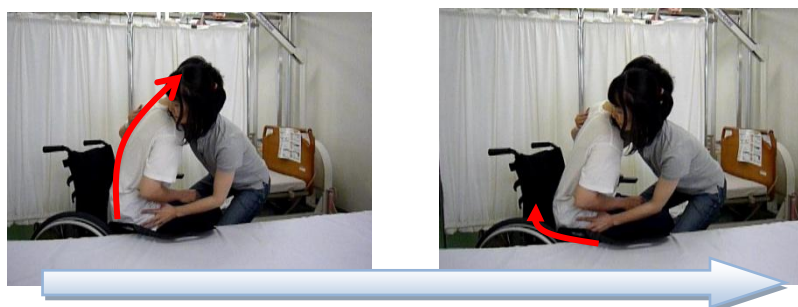


足部

イ. 深く手を入れ肩甲骨の下を掌全体で覆い、かつ前腕で対象者を支えながら、車椅子側に対象者を傾けます。そして、反対側の掌で骨盤を押してトランスファーボードの上を滑らせます。



ウ. トランスファーボードの上を滑らせ、お尻がボードから車椅子の座面に直接触れるあたりで、今度は少し反対側に身体を傾け、さらに身体を押し込みます。このことで、座面の奥深くまで座ってもらうことが可能となります。



エ. 対象者の身体を起こし、ボードを抜きます。

ボードは、図のように垂直に引き上げるようにして抜くのが基本ですが、ボードの種類によっては、このような方法が取れないこともあります。このとき、対象者の身体が傾いたりしますので、安心して座ってられるように、肩などを支えてあげましょう。



オ. 移乗完成！



いかがでしたか？

前述しましたが、対象者の身体の動きは、これまでご紹介した介助者自身の動きを思い出していただければ理解しやすいと思います。

あと大切なことは、対象者を「持ち上げない」ことです。前方からの介助は決して介助者の腰に優しいとは言い切れません。それだけに、「持ち上げない」ことに留意しましょう。

iii. 車椅子からベッドへ

基本的には、ベッドから車椅子と同様です。ここでは、特に留意してもらいたいことを紹介します。

ア. 少し前に座りなおしが必要

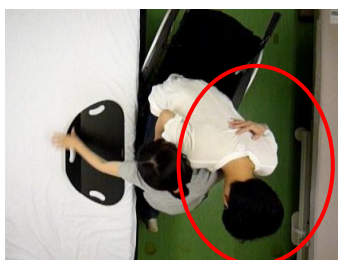
車椅子に深く座っていると、トランスファーボードを差し込むときに車輪が邪魔で上手く差し込めないことが多々あります。

したがって、最初に座面の前に座りなおしてもらうことが必要になります。



イ. ボードを差し込むときの身体の傾き

この時に車椅子から上半身がはみ出ますので、転倒・転落に注意が必要です



ウ. 手をつく位置

ベッドから車椅子への移乗のときは、アームレストを掴んでもらいましたが、車椅子からベッドへの移乗の場合は、図のようにマットに手をついてもらうことがあります。この時に距離が遠くなるために、座位が不安定になる場合があることに留意が必要です。



車椅子やクッションの種類でベッドの高さを調整が必要になったり、少々やりにくくなったりします。いろいろと試しながら、対象者と介助者にあつた方法を習得しましょう。

※本リーフレットに関するお問い合わせ先

千葉県千葉リハビリテーションセンター地域連携部地域支援室

〒266-0005 千葉市緑区菅田町1丁目45番2 電話(代)043-291-1831 Fax: 043-291-1847

Copyright (c) 千葉県千葉リハビリテーションセンター All Rights Reserved 2010.07.07